様式３(2020.06改)

作成日　令和4年2月18日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201943
事業所名	アバンセグループホームこころ

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	訪問看護事業所が開催する「お出かけ広場」に参加している。 自治会長や民生委員、地域住民とは運営推進会議やボランティア受入れ、避難訓練などを通して交流が途絶えないように取り組んでいる。 これまで交流のあった地元老人会や子ども会、ボランティアなどとも、交流が途絶えないように心掛けている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	運営推進会議は紙面開催として2ヶ月毎に開催している。 運営状況等を中心に報告書にまとめ、会議参加者（地域包括支援センター、自治会長、民生委員、老人会会長、家族代表）に配付している。 会議参加への配付は手渡しで行い、挨拶をするの中で意見や提案の聞き取りを行っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	各種報告や届出などで市の担当者と連絡を取ったり相談をしている。 入院中の利用者の金銭管理について、行政からの要請もあり連携して後見人契約の手続きを支援するなど良好な協力関係維持に努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	家族との連絡は、意向に沿って電話やメールを使用している。 毎月の「いきいき通信」で利用者の現況を伝え、意見・要望の言い易い環境を作っている。 面会もZoomを利用する等、家族の要望に応えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議は紙面開催として2ヶ月毎に開催している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○									